

## 道東自動車道 トマム～ 十勝清水間 開通



ネクスコ東日本：  
東日本高速道路株式会社  
北海道支社  
建設事業部 事業統括課  
課長代理

高橋 俊長

### 事業概要

道東自動車道は北海道を東西に貫き、北海道の地域生活圏である道央圏と道東圏を結ぶ北海道横断自動車道の一部を担う高速自動車国道で、現在までに千歳恵庭JCTから夕張42km、十勝清水から本別・足寄82km（愛称：十勝スカイロード）が開通しており、観光行動圏拡大などの沿線地域の発展、活性化に大きく寄与することが期待されている道路で、トマムから十勝清水間は平成9年に暫定2車線構造で整備計画が策定され、日本道路公団により平成10年に工事着手し、その後NEXCO東日本が事業を承継、平成19年10月21日に開通しました。



開通式（テープカット）

### 工事の特色

当区間は、自然環境豊かな地域のため、将来車線部における自然林の存置、切株移植による在来樹木再生や河畔林保全等に配慮した道路構造を採用し、特に多数の原始河川においては滞筋及び河床を改変しない橋梁形式の選定や工事中濁水処理及びオイルトラップ設置による路面水流出防止等の対策工により道路周辺の自然環境の確保に細心の注意を払いました。

道路構造としては付加車線を登坂勾配3%の連続区間へ配置することや、一部区間に外側2車線区間を設けて広幅の中央帯を有する構造を採用する等、車線運用面から交通安全性を向上させるとともに、冬期の吹雪による視程障害対策に伴い、殆どの区間で高さ4～6mの防雪柵が設置されるため、一部区間に透光タイプを使用する等走行景観への配慮にも努めました。

また、霧による視程障害も予測されているため自発光スノーポールを全線に設置して走行誘導性を高め、動物侵入防止を目的とした高さ2.5mの立入防止柵も全線に設置し、開通後の安全性確保を図りました。



透光板を使用した防雪柵

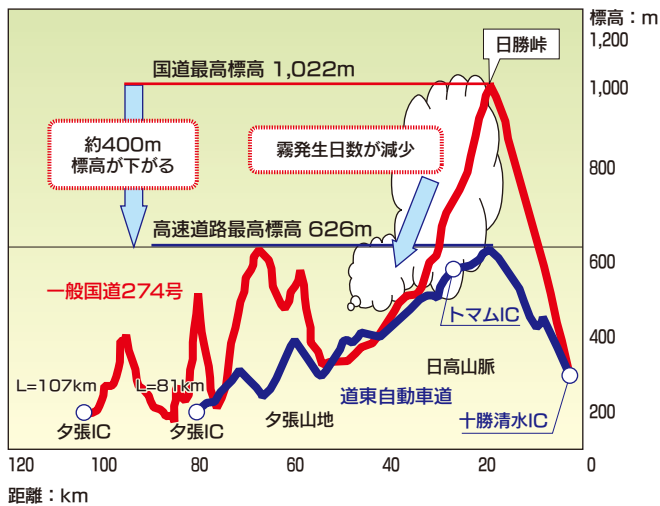


切株移植による  
在来樹木再生

## 期待される効果

従来、道央圏と道東圏の往来は主に自然環境の非常に厳しい山岳ルートである国道274号日勝峠（標高1,022m）が利用されてきましたが、トマムから十勝清水間の開通により峠を回避して日高山脈を越えることが可能となりました。当区間は、最高標高が日勝峠と比較して約400m下がり道路の平面縦断線形が大幅に改善されるため、霧による視程障害や冬期交通障害等が減少し、より安心して快適な交通の確保が可能となります。

また、平成19年4月に開通した道道夕張新得線の赤岩トンネル、道道占冠穂別線の整備効果により札幌市から帯広市までの旅行時間が約10分短縮され、さらに平成23年度の道東道夕張から十勝清水間全線開通時には約50分の時間短縮効果が見込まれており、道央圏と道東圏のアクセスが向上することにより、観光行動圏の拡大、物流の高速化など地域の活性化及び交流の促進が期待されます。



国道274号との比較

これまで地方センター病院までの半日行動圏（移動を要する時間を片道90分、目的地での滞在時間を60分として、往復240分で行動可能な範囲）に含まれていなかった占冠村、南富良野町が本区間の開通による帯広市への移動時間短縮に伴い、新たに半日行動圏に含まれることとなり高次医療施設への搬送時間の短縮が図られます。

例えば、占冠村や南富良野町では重篤救急患者を搬送する場合、従来は一般道路を2時間以上かけて生活圏の中心である旭川の病院へ搬送しましたが、本区間を通行することにより約1時間で帯広市内の病院へ搬送することが可能となり、救急救命措置の選択肢が拡大されるとともに、日常医療機会の向上等地域医療への



開通後の週末状況（南富良野町串内地区）



開通後の週末状況（清水町石山地区）

の貢献が期待されます。

周辺道路も含めた交通動向調査によると、10月21日の開通後の11月12日から11月18日の1週間におけるトマムから十勝清水間の日当たり平均通過交通量は約2,200台と供用初年度計画交通量1,800台/日を超える利用を頂いている状況であり、それに伴い国道274号は約1,700台/日減少、国道38号は約400台/日減少しており、隣接する既供用区間の伸び率も約170%と高く、峠越え回避等開通効果があったと思われます。

また、北海道開発局帯広開発建設部がご利用頂いたお客さまへ実施したアンケート等からは、「移動時間の短縮」と「安全な移動が出来る」との回答が多数あり、物流事業者からは「運転のストレスが軽減されドライバーの負担が減った」などの安全性の確保を評価する声も多く寄せられています。

お客様や沿線地域の期待に応えられるよう万全の体制で道路管理を行い、良好な交通確保に努めていくとともに、平成21年の占冠までの延伸や平成23年の道東道夕張から十勝清水間の全線開通に向け整備を進め、地域の皆様に愛され、地域の発展に大きく貢献する道路となる事業を今後も進めていきます。